

12月3日(日)から9日(土)は

障害者週間です



「障害者週間」は、障害のある人の福祉について国民に広く関心と理解を深めること、また、障害のある人が社会、経済、文化などあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、「障害者基本法」に基づき設けられました。

鳥取市は、平成元年に福祉都市を宣言し、障害のある人や高齢者など全ての人に優しいまちづくりをめざしています。

みなさんも、この「障害者週間」をきっかけに、誰もが尊重され安心して暮らせる、福祉のまちづくりの実現をめざして、こころの輪をひろげましょう!!

相談支援事業

本市では、次の3つの事業所が相談支援事業を行っています。障害のある人や介護されている人が、地域で安心して生活していくために必要となる情報の提供や専門機関の紹介などを行っていますので、お気軽にご相談ください。

『障害者福祉センター（さわやか会館）』

ところ 富安二丁目96番地 ☎(0857) 27-3338

『障害者支援センターしらほま』

ところ 伏野2259番地17 ☎(0857) 59-6036

『特定・特別医療法人 明和会医療福祉センター 相談支援センターサマーハウス』

ところ 湯所町一丁目131番地 ☎(0857) 36-1151



デイケア事業

本市では、精神科に通院中の人を対象として、市内3カ所でデイケアを実施しています。

レクリエーションなどを通して交流を深めながら、日常の相談のできる場です。

『さわやかサロン』

とき 毎週火曜日 午後1時30分～3時

ところ さわやか会館3階(富安二丁目)

申込先 市役所駅南庁舎生活福祉課 ☎(0857)20-3471

『南部地域精神障害者デイケア』

とき 毎月第1金曜日

詳細は南部地域の各総合支所福祉保健課へ

『西部地域精神障害者デイケア』

とき 平成19年1月25日(木)・3月23日(金)

詳細は西部地域の各総合支所福祉保健課へ

■問い合わせ先

市役所駅南庁舎生活福祉課 ☎(0857) 20-3471



ペット・シーティー

PET/CTによるがん検診

従来より行われている検診の種類としては、

1. 細胞自体を観察：肺がん^{かくたん}喀痰細胞診、子宮頸部細胞診
2. 形の異常を観察：単純X線写真、マンモグラフィ透視検査、内視鏡検査、超音波検査、CT、MRI
3. 障害を受けた組織の間接所見：便潜血検査

などがあります。

PETは、細胞のぶどう糖代謝を利用した検査法で、がん細胞に目印をつけることができるようになりました。PETの利点としては、一度に全身を検査でき、病変の質をとらえ、苦痛がほとんどないことです。

無症状の検診者に対するがん発見率が約2%と報告されており、従来の健康診

断が0.1～0.3%とされるのに比べると非常に高い発見率といえます。

最近では、PETとCTが一体化したPET/CTの登場でその診断能は飛躍的に向上しましたが、全てのがん細胞を見つけられるわけではありません。従来の検査方法と適宜併用することが、がんの発見率をさらに高めます。

下記のとおり講演会を開催します。当日は、検診についてもっと詳しくお話しいたしますので、多数のご来場をお待ちしています。

とき 12月6日(水) 午後6時～7時

ところ さざんか会館 5階 大会議室

演題 「PET/CTによるがん検診」

講師 島谷 康彦



市立病院 診療部副部長(放射線科)
島谷 康彦

問い合わせ先

市立病院総務課 ☎(0857)37-1522